



志津南

8月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (6/30 現在)
世帯数 2,527 総人口 6,689 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyout.jp

住民の安心・安全課題共有

互いに連携し解決探る

月1日、まちづくりセンターで第2回理事会を開催しました。学区住民の安心・安全について、第1回理事会で挙げた3課題「追分鴨田・コージーガーデン・追分南からの市への要望案件」「高穂中学校通学路安全」「若草3・4・5丁目の小学生通学路安全」に加え、

学区内の問題に取り組む理事会



志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は7月1日、まちづくりセンターで第2回理事会を開催しました。学区住民の安心・安全について、第1回理事会で挙げた3課題「追分鴨田・コージーガーデン・追分南からの市への要望案件」「高穂中学校通学路安全」「若草3・4・5丁目の小学生通学路安全」に加え、

集会所 消防署立入検査受ける

若草地区集会所管理委員会(鶴飼則行委員長)は6月27日、湖南広域消防局南消防署による若草地区5つの集会所(第1集会所、第3集会所、第5集会所、ふれあいハウス「絆」、第7集会所)への立入検査を受けました。



検査を受けた第7集会所

これは消防関係法令違反や火災予防上の不備事項が

学区内の課題、とりわけ複数町内にまたがる課題を今後も共有し、関連の町内会・団体と連携し、解決に向け取り組んでいきます。その後、6月10日に実施されたホテルの観賞会の報告や、10月29日開催予定の子どもフェスタへの協力要請、9月の敬老会実施方法の説明など、各委員会、団体から説明・報告などが行われました。

どうなる? ゴミ袋有料化

草津市のごみ袋の取り扱い制度が10月1日より変わり、焼却ごみ袋有料化が実施されます。これに伴いセンター窓口へ、問い合わせが多く寄せられています。「プラごみ・ペットごみ」袋は両方で年間40枚の引換券が配布されます。これ以上は有料です。新しい引換券は9月6日に会長宅に届けられ、各家庭に配布されます。4枚綴りの1枚物で薄い

ごみ袋取扱制度変更点

従来制度		新制度 (10/1~)	
種類	容量	容量	価格 税込
焼却ごみ袋	40 ㍓	45 ㍓ 30 ㍓ 15 ㍓	150 円 / 10 枚 100 円 / 10 枚 50 円 / 10 枚
プラスチック製容器袋	60 ㍓	60 ㍓	合わせて40枚分 無料配布
ペットボトル袋	60 ㍓	60 ㍓	追加購入 150 円 / 10 枚

焼却ごみ袋は全て有料、大きさが3種類、センターはじめスーパーなどで購入できます。ただし、新しく届けられる引換券は10月1日以降でないと利用できません。また有料化される焼却ごみ袋の販売も10月1日以降となります。現在の引換券は9月30日までに引き換えないと無効になりますので、ご注意ください。

昨年のプレ開催風景



ふれあい推進委員会(猪口俊輔委員長)は、「志津南子どもフェスタ」出店者募集を7月31日で締め切りしました。ボランティアスタッフについて8月いっぱいまで募集を延長します。お手伝いいただける方は、ぜひ

ボランティアスタッフ募集延長

ひ応募をお願いいたします。出店には、たくさんの応募をいただきありがとうございます。今年度は本格開催一回目であり、それにふさわしく楽しい内容が一杯です。昨年のプレ開催の反省を踏まえ、これからプログラムや会場レイアウトなど、運営方法の細部を詰めていきます。皆さま方に楽しんでいただける内容にしていこう、推進委員一同鋭意努力していきますので、楽しみにしていってください。

今回、指摘のあった不備事項等については、カーベットの撤去やカーテンの防災物品への変更を含む改修結果(計画)報告書を7月4日に南消防署へ提出しました。なお南消防署によると、かがやきの丘町内会館「き

納涼まつり開催ポスター



納涼まつり実施 志津南まちづくりセンターは、やすらぎ学級生を対象としたミニ納涼まつりを次の日程で実施します。▽日時 8月20日(日) 18時~20時

▽場所 まちづくりセンター駐車場 近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、騒音等に配慮し安全に実施しますので、ご協力ください。

満天の星に祈る

笹に吊るした色とりどりの短冊が静かに揺れて…。みんなの願いが届きますように。



まぢづくりセンター 変わらぬ願い

志津南まぢづくりセンタ
ーサロンに置かれた笹に、
今年もたくさん飾りや願
いごとを書いた短冊が揺れ

「健康で過ごせますよう
に」「ダンスが上手になりま
すように」 変わらぬ願い
や可愛い願い。皆の願いが
実を結びますように。



サロンの笹飾り

追分南町内会 すっきり定着



追分南町内会(南尚志会
長)は、今年も町内会の子
どもたちのために、七夕用
の笹を会館玄関前に用意し
ました。写真。

三年連続で、子ども達に
もすっきり定着しました。

ふれあいハウス「絆」 風習も伝えたい

ふれあいハウス「絆」は
立ち寄った皆さんが願いを
込めた短冊や飾り物を、青々
とした笹竹につるし七夕を



昔は里芋の葉に溜まった
朝露で墨をすり、願ひごと
を書くという言い伝えがあ
り、信じてまじめに書いた

迎えまつり写真

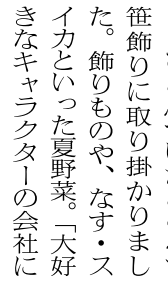
長寿を表す鶴の折り紙
吹き流し。そして短冊には
願いを込めて「いつまでも
元気に歩けますように」「だ
れかに会える絆があって嬉
しい」「孫たちともう一度北
海道へ」等々。願ひはきつ
と届くことでしょう。

ものでした。七夕の風習も
伝えていきたいものです。

若草文庫 真剣な願い込め

若草文庫(林りよ子代表)
は7月5日、子どもたちが
願いを込めて書いた短冊を
笹竹に飾りました。写真。

若草第3集会所にはいつ
ものように子ども達が集ま
り、ひと思つたところで
笹飾りに取り掛かりまし
た。飾りものや、なす・ス
イカといった夏野菜。「大好
きなキャラクターの会社に



昨年より成長

若草おやっこクラブ(山
出聡子代表)は7月6日、
七夕会を開催、親子4組が
参加しました。写真。



今年一人に一本ずつ本
物の笹を用意。お母さんと
一緒に輪つなぎや提灯など
いろいろな飾りを制作。

スポレク祭で楽しい時間

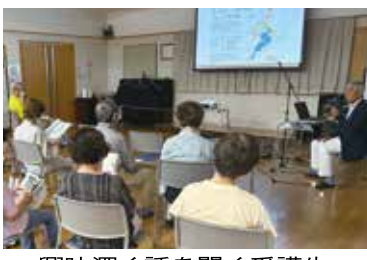


志津南スポーツ振興委員
会(高瀬佳代子委員長)は
7月9日、野村公園で開催
された「草津市民スポーツ・
レクリエーション祭」に選
手・役員・応援を合わせ約
20人で参加しました。
雨のためグラウンドゴル
フは中止になりましたが、
YMITアリーナでソフト
ボール大会が実施され
ました。結果はトーナメ

恒例の手形や足形を体
したかわいい織姫と彦星も
作りました。あいにくの天
気でしたが、昨年より成長
飾られました。

家康の役割学ぶ

志津南まぢづくりセンタ
ーは6月28日、教養文化講
座「史跡探訪」第2回をセ
ンターで開催しました。講
師に「京都の文化財を守る
会」の野津隆さんを迎え、
受講生22人が参加しました。



興味深く話を聞く受講生

して一回り大きくなった織
姫と彦星が一年に一度の再
会を果たし、仲良く並んで
飾られました。

家康が、信長の天下取り
の中で果たした同盟関係
近江の地に残した足跡など
を学びました。例えば、信
長が金ヶ崎の戦いから、朽
木越えて命がけで京都へ帰
還したことが、後の天下取
りに繋がったこと等、興味
深く聞きました。



「敬老の日」行事

本年度の「敬老の日」行
事の内容については、

- 1 満70歳以上(今年度中
に70歳になられる方を含む)
の皆様、学区全体で共通
のお祝い品を9月18日の敬
老の日頃にお届けします。
その上で、
- 2 できれば町内会独自の
企画も実施していただくと
こととしております。

参加者募集

ポフンティア育成講座
草津市社会福祉協議会
は、次の3つの事業でボラ

家系図では家康の子孫の
多さに驚きますが、徳川幕
府が260年も続いた一つ
の要因だと学びました。

最後に、「京都御苑」の敷
地内に秀吉が秀頼の為に築
いた「京都新城」の調査の
最新情報もあり、受講生は
興味深く聞いていました。
丁寧な資料や写真を基に
分かりやすい説明で、大河
ドラマ「どうする家康」に
関連する内容を、違った切
り口から楽しめました。

- ① 送迎ボランティア
- ② 傾聴ボランティア
- ③ フードバンク協力ボラン
ティア

	13:30～15:00	①送迎	②傾聴	③フードバンク協力
第1講座	9月4日(月)	事業についての説明		
第2講座	9月26日(火)	基礎編		
第3講座	10月3日(火)	まとめ編		

ボランティアが初めての
方にも、安心して活動して
いただけるよう講座を
開催します
表。
現在、参
加者募集中
です。皆さ
まのご参加
をお待ちし
ています。
詳細は草
津市社会福
祉協議会の
ホームページ
をご覧ください。

五感で夏を感じる一年生

中央公園で生き物を観察する一年生



師にきていただき、「若草中央公園」のさまざまな生き物を観察しました。

中央公園に着くと、一人に一つずつ観察用のルーペを貸していただき、地面の様子、木の葉や草花、虫を観察したりしました。

大きく拡大された生き物の様子に、児童たちは歓声を上げていました。耳を澄ませて自然の音を感したり、呪文を唱えて木々や草花の匂いを感じ取った

志津南小学校(山田容子校長)一年生児童が6月29日、生活科「なつとなかよし」の学習で、自然に詳しい講



今回のテーマは「ませざき」です。草月流

では、草花を主に五種以上の花材を使っていけることを「ませざき」と言います。花材の特徴や質感、色彩を考へ、絵を描くようにしていきます。

花材 タニワタリ、ニューサイラン、ヒマワリ、エリンジウム、クロトン、パニカムスモークグラス



フラワールアレンジメントとはまたひと味違う「ませざき」。生け花ならではの表現です。(花いちもんめ)



点字を教わる四年生

葉物をたくさん使った生け花は、厳しい暑さが続くこの季節にはとても涼しげで癒されます。また、和の雰囲気を感じる作品ですが、個性豊かでカラフルなクロトンが、エキゾチックな南国のイメージを連想させてくれます。

りといったネイチャーゲームを楽しみながら、自然の面白さを実感することができました。児童に興味を持たせるような講師の声かけのもと、五感を使って、夏の自然を

感じる良い学習の場となりました。また、今年度より立ち上げました「学校ボランティア」の皆様も多数参加されました。道中の見守りや活動の補助など、子どもたち

初めての点字体験

志津南小学校(山田容子校長)の四年生児童が7月6日、総合的な学習の時間に「福祉学習」で、点字体験学習を行いました。「大津点訳グループ」から講師を3人招き、点字の読み方や打ち方を学びました。

点字を打つ「点字盤」を草津市社会福祉協議会から一人1台貸してもらいましたが、器具を初めて見る児童が大半で、この器具でどのように点字を打つのか不思議そうな面持ちでした。

このやりとりを楽しんでおられる様子でした。二学期には、「あきとなかよし」の学習で、同公園を訪れる予定です。秋はどのような自然の姿が見られるか、今から楽しみです。

右から1文字ずつ、決められた位置に点筆を使って穴を開けます。用紙に「ブツツ」と穴を開ける感覚で作業を進めます。最初は、短い単語、その後は自分の名前や学校名を打ち込むように学習が進みました。打ちながら読み方を児童に質問したり、確認したりと楽しく体験できました。

打ち終わった用紙を裏向け指先で触れると、突起の並んだ点字が左側から並ぶように出来上がっていました。このことに児童達は驚きと喜びを感じたようです。

笑顔の5年生・5歳児 交流会



緑波くるみこども園(服部登志夫園長)は志津南小学校(山田容子校長)との「5・5交流会」を実施しました。これは、こども園から小学校へのスムーズな接続を目的として、5年生と5歳児が交流するものです。5月29日には5年生がこども園へ、6月21日には5歳児が志津南小学校を訪問し、

今月の志津南文庫

「スキマワラシ」って？
今どきの座敷童子はビルに棲んでいるらしいです。

スキマワラシ 恩田陸 集英社

三年一組春野先生！ くすのきしげのり 講談社
金持ち父さん貧乏父さん ロバートキヨサキ 筑摩書房
医者が考案した長生きみそ汁 小林弘幸 アスコム
道 白石一文 小学館
快晴フライング 古内一英 ポプラ社
手ぶらで生きる。ミニマリストしぶ サンクチュアリ出版
70代80代を楽しむために 和田秀樹 かや書房 他

一緒に遊んだり学校の様子を見せてもらったりしました。写真。

にぎやかに交流



地域サロン「若草一味クラブ」(早川将会長)は7月12日、まちづくりセンター

子どもたちはすぐに打ち解け、たくさん笑顔が見られました。

で囲碁ホール大会を開催しました。写真。

囲碁ホールは人工芝のマット上でスティックを使い交互にボールを打って五目並べをするゲームです。

6人1チームで6チームがリーグ戦を繰り広げ、思う所にボールが収まったり、先のボールを勢いよくはじいたり。一打ごとに歓声があがり、大いに盛り上がりました。

普段はなかなか出会えない方の参加もあり、賑やかな交流の場となりました。

見ごろのスイレン楽しむ



スイレン水槽を鑑賞する参加者

志津南まちづくりセンタ
ー「やすらぎ学級」は6月
21日、「身近な花々をたずね
て出かけよう」と
題して、市公用バ
スを利用し「水生
植物公園みずの森」
へ出かけました。
草津市の公園で
ありながら、ゆっ
くりと訪ねる機会
やじっくり滞在す
ることの少なかつ
た「みずの森」へ
のバス旅は、天候
にも恵まれ、見頃
を迎えたスイレンやハスに
迎えられ、参加した24人の
楽しいおしゃべりの花も満

不法投棄は犯罪です



このところ、伯母川調整
池へのごみの不法投棄が相
次いでいます。
芝桜の植栽が始まって以
来5年間、このような事は
一度も無かったのですが、
5月から既に5回を数えて
います。かがやき通りから
フェンス越しに、弁当から
や空き缶・空き瓶など、コ
ンビニレジ袋に入れたまま
投げ入れるような手口です。

志津南環境美化ボランテ
ィアの会(舟木要一代表)
から調整池を管理する県の
土木事務所に相談、市の資
源循環推進課とも連携して
「不法投棄禁止」の立札を立
てるなどとしています。

ごみの不法投棄は犯罪で
す。投棄現場を押さえるこ
とには無理があり、本人の
モラルに訴える手しか打て
ていないのが現状ですが、
情報があり
ましたら、
最寄りの警
察までご連
絡ください。



調整池入口付近に立てられた立札

開
で
した。

みずの森園長中井大助さ
んから聞いたスイレンの
様々な香の話、ハスの葉を
酒杯に仕立てた象鼻杯の話
「ハス」と「スイレン」の違い
二千年前の種から発芽した

美しくなったまち



かがやきの丘町内会(吉
田尚史会長)は6月25日、
本年度一回目の町内一斉清
掃を実施しました。写真。
287世帯、大人293
人、子ども41人の合計
334人が参加し、南・北
の両公園に加え、緑地帯・
遊歩道を分担し、一生懸命
草刈りや清掃をしました。
両公園には刈り取られた雑
草で大きな草の山が築かれ
ました。
また、一斉清掃に先駆け

「大賀蓮」はまだ蕾でしたが、
開園以来初めて咲いた40年
に一度の花「ニューサイラ
ン」の姿を見ることができ
ました。
雨の合間の心豊かな一日
でした。

て6月18日、有志21人の「草
刈隊」の皆さんが、草刈機で
草刈りを実施しました。
例年よりも遅い開催日と
なり、雨を心配してしまし
が、両日とも天候に恵まれ
事故もなく無事終えること
ができました。

公園に法面、緑地帯がと
ても美しくなりました。ご
協力いただきました皆様
本当にありがとうございます。

炎暑に負けず清掃

若草・岡本西地区環境美
化委員会(野瀬正照委員長)
は7月16日、夏の「一斉清掃
を行いました。事前清掃を
行いました。



含めて約660人が参加し
ました。写真。
朝から天気が良く暑い中
でしたが、事前清掃で機械
を使った下草刈り作業を行
ったため、この日は刈草集
めや不法投棄物の回収が行
われました。
町並みはきれいになり、
気持ちも晴れ晴れとなりま
した。暑い中、一斉清掃に
参加された皆様に感謝申し
あげます。

パソコンの駅
▽パソコンについての相談
▽8月25日(金)
9月26日(火)
13時~16時
▽センターサロン
困りごと相談窓口を兼ね
ています。



α工房って...

先月号では、滋賀県立障
害者福祉センターで、たま
たま女性の指導員さんから
お声をかけられ始めたボラ
ンティア活動を紹介してい
ました。

このセンターの概要目的
は「心身障害者の教養の向
上、健康の増進、社会との
交流促進等のための便宜を
総合的に供与し、心身障害
者の福祉の増進を図る」と
謳われています。
その福祉の増進の一端と
して、障害のある方が車い
すに座ったまま、お食事が



活動するα工房の仲間

快適にできるよう首からか
ける大きなエプロンや、ま
た車いすカバーなど、縫物
ボランティア仲間を作りた
いとお誘いがあり、青山地
区の方と参加しました。
使うのも初めての「動力

ミシン」を使って、必要と
される物を仕上げた頃が懐
かしく思い出されます。
30数年前、このグループ
が作業ボランティアとして、
活動の活発な先進地への見

資源回収



- 毎月第2・4日曜日
若草1〜8丁目町内会
岡本町西町内会
- 毎月第2・4土曜日
かがやきの丘町内会
- 毎月第1・3土曜日
フォレストトロッポ子ども会
- 毎月第2日曜日
向山子ども会

活動場所としての第一歩
は、草津市社会福祉協議会
の一室をお借りして動き出
しました。現在もメンバー
の一人として名を連ねてい
ます。
「α工房」は、豊富なアイ
デアで、その人の能力に合
わせた自助具を提案・製作
し、自立支援を行うボラン
ティアグループです。自助
具などの詳しいことについ
ては次号に紹介します。
(松本孝子)